

学習シラバス 理科

科 目 名	単位数	学 科・学 年・類 型
生物基礎	2	普通科・第1学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高めます。 2 生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。 3 目的意識を持って、観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を身につけます。
使用教科書・副教材等	生物基礎（数研出版）、スクエア最新図説生物 neo（第一学習社） セミナー生物基礎（第一学習社） 生物基礎実験ノート・問題集（愛媛県高等学校教育研究会 理科部会 生物部門）

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考査範囲
1 学 期	第1章 生物の特徴 1 生物の多様性と共通性 2 エネルギーと代謝	4 5	生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解します。 生命活動に必要なエネルギーの出入りと、代謝にかかわる酵素の働きについて学びます。	中間 考 査
	3 光合成と呼吸	6	光合成と呼吸の簡単なしくみについて学びます。	期末 考 査
	第2章 遺伝子とそのはたらき 1 遺伝情報とDNA 2 遺伝情報の発現	7	遺伝情報を担う物質であるDNAの特徴について学びます。 DNAの情報に基づきタンパク質が合成されるしくみを学びます。	
	【課題・提出物等】 1 中間考査及び期末考査の範囲内の授業・実験・問題集・テスト直しノート 2 中間考査及び期末考査の範囲内の生物問題集			
	【1学期の評価方法】 定期考査（中間考査と期末考査）の成績に平常点（小テスト、各種提出物、学習活動状況等で評価）を加味して算出します。			
	3 遺伝情報の分配 第3章 生物の体内環境 1 体液という体内環境 2 腎臓と肝臓	7 8 9 10	細胞分裂の観察を通して、DNA・染色体について理解を深めます。 恒常性の維持のために、体液、腎臓・肝臓が重要なはたらきを担うことを理解し、それぞれの特徴を学びます。	中間 考 査

2 学 期	3 神経とホルモンによる調節 4 免疫 第4章 植生の多様性と分布 1 さまざまな植生 2 植生の遷移	10 11	恒常性の維持のために、自律神経系・内分泌系が重要なはたらきを担うことを学びます。 免疫による生体防御システムについて学びます。 植生の成立条件について考えを深めます。 植生は長期的に移り変わっていくことを理解し、その原因について考えを深めます。	期末 考 査
	<p>【課題・提出物等】</p> <p>1 中間考査及び期末考査の範囲内の授業・実験・問題集・テスト直しノート 2 中間考査及び期末考査の範囲内の生物問題集</p> <p>【2学期の評価方法】 定期考査（中間考査と期末考査）の成績に平常点（小テスト、各種提出物、学習活動状況等で評価）を加味して算出します。</p>			
3 学 期	3 気候とバイオーム 第5章 生態系とその保全 1 生態系 2 物質循環とエネルギーの流れ 3 生態系のバランス 4 人間の活動と生態系の保全	12 1 2 3	気候条件がその地域の植生に大きな影響を与えることを確認します。 生態系とは、その地域の生物だけでなく非生物的環境を含むことを確認します。 生態系では、さまざまな生物が介在しながら物質が循環するとともにエネルギーが移動することを学びます。 環境問題について学び、生態系保全の重要性について考えを深めます。	学 年 末 考 査
	<p>【学年末の評価方法】 3学期の評価（定期考査（学年末考査）の成績に平常点（小テスト、各種提出物、学習活動状況等で評価）を加味して算出）に1、2学期の評価を算術平均します。</p>			
確かな学力を身に付けるためのアドバイス		<ul style="list-style-type: none"> 教科書、図説をよく読み、予習をした上で授業を受けましょう。 学習（input）した内容は、すぐに問題演習（output）をして定着を図るようにしましょう。 		
授業を受けるに当たって守ってほしい事項		<ul style="list-style-type: none"> 予習して授業に臨んでください。 ノートの取り方を工夫しましょう。 		

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容	評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 生物に关心を持ち、意欲的、積極的に取り組んでいるか。 主体性を持って取り組んでいるか。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 学習した内容を基にしながら、身近な生物現象を説明できるか。 観察、実験の方法・結果に対し適切に判断や考察を行っているか。
観察・実験の技能	<ul style="list-style-type: none"> 観察、実験の方法を理解して正しく行う能力を身に付けたか。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 現象における原理法則などの基本的な知識や考え方を理解しているか。